



R6重点目標

エージェンシーで「笑顔」と「潤い」を
～自己肯定感・自己有用感を味わいながら～

Agency

令和6年度
富良野市立富良野小学校

学校だより

R7.1.31 No.10

なぜ いろいろな教科を学ぶの？

校長 田畑 幹夫

学校では、主要五教科をはじめ体育や芸能教科など様々な教科を学習します。右下の円グラフは、本校の6年生の時間配分を示したものです。内訳を見ると、国語・社会・算数・理科・英語で半分以上を占めています。そもそも、なぜいろいろな教科を学ぶのか。3学期始業式でプレゼンテーションをしながら子ども達に話したことを紹介いたします。

『さて、どの教科のことでしょう。4問クイズを出します。①とことん「言葉」「文」に着目します。文章を読んだり、味わったりします。互いの気持ちや考えを伝え合います。話したり、聞いたり、書いたり・・・。そうです「国語」です。「読解力」「話す・聞く力」「書く力」を磨いていきます。これらの力は、すべての教科の土台になります。

②いろいろなやり方があるけど、答えは一つです。知っていることを元に、線分図で考えたり、式を立てたり、見通したりします。算数です。〇〇だから〇〇」と筋道を立てて考える力を磨きます。「はやく・かんたん・せいかく・どんなときも」(はかせどん)の考え方を大事にします。

③まちのこと・昔のこと・世の中のことについて、見学し、調査し、まとめます。また、みんなで議論もします。社会です。資料や情報を基に多角的に考えます。答えが一つでないこともあります。

④ミミズから宇宙まで・・・光・音・熱・植物・動物・人・天気・水溶液・地層・月・太陽・星座・・・実験や観察をして問題を解決していきます。理科です。身の回りの「なぜ？」について、調べ方や条件をはっきりさせて比べます。予想・実験・結果・考察といった学び方をします。



このように、①～④それぞれ特有の学び方があります。その教科ならではの「見方・考え方」を磨くために、私たちは各教科を学ぶのです。

「雪の結晶」を例にすると、「国語」では「美しい」「神秘的」など言葉にしてみます。「社会」なら、雪の結晶は日本のどの地方で見ることができるのか調べるでしょう。「理科」だと、雪の結晶ができる条件を調べるでしょう。「算数」なら、点対称・線対称・六角形など形に注目するでしょう。例えば、雪の結晶も、それぞれの教科の「見方・考え方」で、いろいろな学びにつながっていくのです。』

なお、円グラフがピザに似ているので、子ども達には最後に、「ピザを美味しく食べて自分らしさを磨いていこうね。素敵な3学期になることを願っています。」と話しました。

令和6年度も残り2ヶ月となりました。「笑顔」と「潤い」を大切に、子ども達の充実した学びが、一つ一つの授業において積み重ねられていくよう努めて参ります。

冬休み学習会

9日・10日は冬休み学習会がありました。2日間(延べ人数)で、高校生20名、CS委員5名、児童57名が参加しました。児童は自分で決めた課題を持参し、高校生やCS委員からアドバイスをもらいながら、学習を進めていました。また、休み時間にはCS委員の山本さんに読み聞かせをしていただきました。短い時間でしたが、子ども達にとってもサポーターの方にとっても、有意義な時間となりました。

【高校生・CS委員の感想より一部紹介】

■学習会について、良かった点
⇒集中を切らさずに最後まで勉強をやりきっているところ。分からないとはっきり言えるところ。すぐ答えを見ないようにするところ。
⇒みんな最後まで頑張っていて良かったし、話しかけたら答えてくれて嬉しかったです。
⇒今回いろいろな学年の様子を見ることができました。

・1、2年生は全員が黙々と学習に取り組み、余った時間も休むことなく学校プリントを進んで行っていました。

・3、4年生は高校生とのコミュニケーションをとりながら楽しく学習していました。勿論自分のペースでひたすら進めて頑張っている子どもも多かったです。

・5、6年生は少なかったため、マンツーマンで、高校生や先生から指導してもらえ、とても、有難い有意義な時間だったと思います。



冬休み作品展

～学びを生かした取組～

17日から3学期がはじまり、子どもたちは元気に登校しました。子どもたちは冬休み中に取り組んだ作品や自由研究を持ってきました。夏同様、普段の学習で学んだことを生かした調べ学習や工作が多く見られました。28日まで2階ホールで展示し、それぞれの力作を鑑賞し合うことができました。



学校評価より

資質・能力に関わる育ちを客観的に検証するため、後期学校評価のご協力ありがとうございました。学校改善プラン(知育・情意・健康)について、保護者・児童・教職員評価をもとに、成果と課題を明らかにした上で、今後の改善策等について、分掌ごとに話し合いました。整理した資料につきましては、右下のQRコードから、確認をお願いいたします。なお、児童の実態に関わることを整理いたしました。

□運動会・学芸会・歌声集会などの行事の取組を通し、互いの頑張りや認め合い感動を共有することができた。同時に「自己有用感」「自己肯定感」を実感し、自分の新たな可能性に気づくなど、「自信」につなげた子が多い。

□ゴールを明確にして見通しをもって学んだり、自分の学び方を振り返り調整したりするなど、主体的に学ぶ力をさらに磨く必要がある。あわせて、家庭学習の内容を工夫し続けるなど自分らしさを磨く力もより育てていく必要がある。

□個性を發揮しながら伸び伸びと学校生活を送っている子が多い。「爽やかな挨拶」や「適切な言葉遣い」を含め、よりよいコミュニケーション力を身につけ、互いを尊重し合う風土の醸成が必要である。

□自分専用の機器を6割以上の児童が保有している。電子メディアの特性を理解し、依存症にならないよう留意し、読書・運動・手伝いなどヘシフトして時間を上手に使うなど、自分の生活習慣をより良くする力を磨く必要がある。

※学校評価の詳細は後日、マチコミでお知らせいたします。

2月行事予定

- 3日(月) スキー学習(4年生)
- 4日(火) 富小っ子朝会
スキー学習(3年生)
- 7日(金) 中学校説明会(6年生)
スキー学習(2年生)
- 10日(月) 全校一斉下校 口座再振替日
交通安全街頭指導
校内版画展～24日
- 11日(火) 建国記念日(祝日)
- 13日(木) 一日入学(入学説明会)
- 14日(金) スキー学習(1年生)
環境教育(5年)
- 17日(月) 児童会役員選挙
- 18日(火) 参観日(2・6年)
- 19日(水) 参観日(4・5年)
- 20日(木) 参観日(1・3年)
- 27日(木) 口座振替日
- 28日(金) 6年生を送る会